

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【348】
2. 日時：令和4年12月21日 13時30分～16時20分
3. 場所：原子力規制庁 9D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

津金主任安全審査官、服部(靖)安全審査専門職、植木技術参与、山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

藤原技術研究調査官、堀野技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他10名※

北海道電力株式会社

原子力事業統括部 泊発電所 機械保修課 総括主任※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 担当 他1名※

5. 要旨

- (1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せ及びダクトの耐震性についての計算書等）について、令和4年12月15日の提出資料に基づき説明があった。
- (2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。
【水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せについて】
 - 原子炉建物3次元FEMモデルによる原子炉圧力容器等の地震応答への影響確認における、3次元FEM-質点系連成モデルの地震応答解析結果について、原子炉建物の原子炉圧力容器等との接続点の床応答スペクトル等を用いて応答の妥当性を説明すること。
- (3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

なし